

人 チーム 制度



**仕事も育児も両方頑張りたい！
これから育児を経験する方にアドバイス！！**

パシフィックコンサルタンツ(株) 田鶴 彩さん

今回は、2016年4月に育児休職から復職したパシフィックコンサルタンツ(株)の田鶴さんに、仕事と育児の両立やこれまでの経験から伝えたいアドバイスを紹介します。

これまでの経歴を教えてください。

今年で入社9年目になります。組織変更があって部門の名称が変わったりしましたが、ずっと交通政策部に所属しています。

2015年9月から産前産後休暇を取得し、その後、育児休職に入りました。2016年4月に復職し、現在は公共交通計画、主にバス関連の計画や公園などの事業評価業務を担当しています。

4月に復職されたということですが、職場のサポートはありますか？

復職後に行った面談(=「育児休職前後の5者面談」)では、可能な限り育児の時間をとりたいと上司に伝えたくて、担当した業務にはこれまでと同様の立場で携わっていきたくて話し、室長には一定の配慮のみをお願いしました。

今はやりがいのある仕事を担当できていて、室長からは無理をしていないかなど定期的に声をかけていただいています。バランスの取れた配慮をしていただき、大変ありがたいです。また、室として業務を1人で担当せず複数人で行い、お互いにフォローできるようにしているため、子供が体調を崩してしまった時などは休暇が取りやすいですね。

会社としても残業削減に力を入れているため、自分が早く退社していても発注者側に理解してもらえるのですごく助かります。

プロフィール

氏名 : 田鶴 彩
所属 : 交通政策部 交通政策室
勤続年数 : 8年
居住地 : 東京都杉並区
家族構成 : 夫(同社)
子供1人
勤務状況 : 通常勤務(9-17時)

旦那様も社内の技術部門に所属しているということですが、出張等の調整はどのようにしていますか？

両親が遠方に住んでいることもあり、必ずどちらかが送り迎えをしないと行けないため、スケジュール調整は特に注意しています。まずはお互いにスケジュール表を確認します。業務を進める中で、出張に行く予定が入りそうなことが分かった段階で、連絡を取り合うようにしています。出張については、出来るだけ重ならないようにしていますが、どうしてもものときはお互いに出発時間をずらして、なんとか子供の送り迎えを出来るように対応しています。

仕事と育児を両立する上で大切にしていることは何ですか？

出来るだけ3人で一緒にいる時間を作ることで。平日の夜は夫が遅いことが多いため、朝の時間は出来るだけ食事を3人で取るようにしています。また、土日のうち1日は公園などに3人で外出しています(^ ^)

これまでで一番大変だと感じたこと何ですか？

やっぱり復職前の「保育園探し」ですかね…。私の住んでいるところは待機児童数が多く、認可・認証の保育園にいくつか申し込みましたが、なかなか決まらなかったため、復職の時期が近づくにつれて焦りや不安を感じました。最終的には住んでいる近くの認証保育園に入れることが出来ましたが、職場近くの保育園まで範囲を広げて探していました。



これから育児を経験する方に向けて、「保育園探し」のアドバイスをお願いします。

保育園探しは出来るだけ早くした方がいいですね。書類だけではなく、保育園に見学に行く必要があるため、お腹が大きくなって身動きが取りにくくなる前にした方がいいです。また、勤務先の千代田区では、入園申込みが出来る対象者は「在住者または在勤者」となっていたため、私は保育園探しの後半は千代田区の保育園にも申し込みをしていました。電車に乗って保育園に通うことには抵抗があるかもしれませんが、保険として勤務先の自治体ホームページで申込みの要件を確認してみてください！

それから、夫にも保育園探しに積極的に参加してもらいたいと思いますよ。